

ANNUAL REPORT 2015

資料編



日本自然保護協会

THE NATURE CONSERVATION SOCIETY OF JAPAN

1. 会員数

(2016年3月31日現在)

2014年度との差異

普通会員		
個人会員	11,134人	▲227人
ファミリー会員	2,442人	▲63人
ユース会員	71人	▲14人
団体会員	332口 / 213団体	▲18口 / ▲12団体
法人特別会員	51口 / 39法人	▲3口 / ▲1法人
寄付サポーター	1,088人	99人
アクションサポーター	9,024人	523人
	24,142人・口	

2. 会議

理事会	5月26日	通常理事会	議決	第1号議案 第2号議案 第3号議案	2014年度事業報告及び財産目録等 規程類の改訂について 評議員会の開催について
	6月26日発議 / 7月2日可決	臨時理事会	書面表決	議案	資産の運用について
	12月21日	臨時理事会	議決	第1号議案	規程類の改訂について
	2月26日	臨時理事会	議決	第1号議案	2015年度補正予算について
				第2号議案 第3号議案	臨時評議員会の開催について 規程類の改訂について
	3月22日	臨時理事会	議決	第1号議案 第2号議案	規程類の改訂について 法令に定める事項について
	3月29日	通常理事会	議決	第1号議案 第2号議案 第3号議案 第4号議案 第5号議案	代表理事の職務報告について 重要な財産の譲受け 2015年度補正予算について 2016年度事業計画・予算について 規程類の改訂について
評議員会	6月22日	定時評議員会	議決	第1号議案	2014年度事業報告・決算の承認
	3月30日	臨時評議員会	議決	第1号議案 第2号議案	次期理事・監事の改選について 規程類の改訂について

3. 委員会等

	実施日
評議員選定委員会	4/16、5/21
会報ワーキンググループ	5/22、7/17、9/28、11/26、1/26、3/23
事務局組織改善ワークショップ	6/10、12/15
UNDB-J支援事業財務委員会	6/11、2/16
沿岸保全管理検討ワーキンググループ	6/29、12/4
自然観察指導員シンボルマーク審査委員会	8/10
モニタリングサイト1000里地調査／検討委員会	9/13、2/7
H27 持続的な地域創生を推進する人材育成拠点形成モデル事業(木質バイオマス)委託業務	9/28～29、1/26
2020中期目標実現のための役員懇談会	9/29
日本自然保護大賞選考委員会	11/19
参与会	1/19
自然観察指導員講習会 講師会議	2/11

4. 印刷物の発行

[会報『自然保護』]

		発行部数
第545号～第550号	年6回、奇数月発行、36頁	各号約15,000部

[受託等事業報告書]

	委託元
ソニー大崎オフィスビル緑地鳥類ポイントセンサス調査結果速報（2015年度）	ソニー株式会社
東北沿岸部におけるエコトーン（移行帯）のレジリエンス・自然資本価値の評価と提言	経団連自然保護基金
平成27年度モニタリングサイト1000里地調査報告書	環境省生物多様性センター

[パンフレット等]

	印刷部数		印刷部数
アカミミガメ対策理解促進チラシ・ポスター「大きくなってもしっかりにいるよ」	8,000部・1,250部	自然しらべ2014「赤とんぼ」結果マニュアル	3,000部
遺贈寄付パンフレット	14,000部	自然しらべ2015「砂浜ビンゴ」砂浜教室チラシ	2,000部
自然しらべ2015「砂浜ビンゴ」参加マニュアル	50,000部	モニタリングサイト1000里地調査ニュースレター No.15	2,000部
自然しらべ2015「砂浜ビンゴ」結果マニュアル	16,000部	自然観察路コンクール チラシ	28,000部
自然しらべ2015「砂浜ビンゴ」ポスター	1,000部	自然観察路コンクール ポスター	1,000部

5. 意見書・要望書等の提出 (代表者名で提出)

各事業で取り組んでいる問題に対し、27件の意見・提言を提出した。

	提出日	提出先	連盟団体
1 高知県安芸郡馬路村魚梁瀬地区の国有林を中心に分布するヤナセ天然スギの保護林拡張による保全と復元に向けての意見書	2015/4/13		
2 大浦湾のジュゴンの食痕の調査実施の要望	2015/4/17	沖縄県知事、同農林水産部部長	北限のジュゴン調査チーム・ザン、ダイビングチーム・レインボー、ジュゴンネットワーク沖縄・生物多様性市民ネットワーク
3 環境監視等委員会へのジュゴンの食痕情報提供に関する要望書	2015/4/17	沖縄防衛局長、普天間飛行場代替施設建設事業に係る環境監視等委員会委員長	同上
4 普天間飛行場代替施設建設事業に係る環境保全措置の監視をより積極的に行うことを求める要望書	2015/4/30	沖縄県知事、知事公室長、土木建築部長、農林水産部長	沖縄・生物多様性市民ネットワーク
5 辺野古・長島の利用許可申請書（要望）	2015/4/30	沖縄防衛局長	
6 普天間飛行場代替施設建設事業による辺野古と奄美の自然破壊について再考を求める要望書	2015/5/1	防衛大臣、沖縄防衛局長、環境大臣	
7 那覇空港滑走路増設事業における土砂調達先の変更申請に関する要望書	2015/5/13	沖縄県知事、土木建築部長、環境部長	沖縄・生物多様性市民ネットワーク
8 京都スタジアム（仮称）整備事業について	2015/6/4	京都府公共事業評価に係る第三者委員会	
9 普天間飛行場代替施設建設事業に係る環境保全措置に伴う問題への対応についての要望書	2015/7/8	沖縄県知事、知事公室長、辺野古新基地建設問題対策課長、土木建築部長、農林水産部長、普天間飛行場代替施設建設事業に係る公有水面埋立承認手続に関する第三者委員会委員長	沖縄・生物多様性市民ネットワーク
10 那覇空港滑走路増設事業による沖縄と奄美の自然破壊について再考を求める要望書	2015/7/17	沖縄県知事	沖縄・生物多様性市民ネットワーク
11 普天間飛行場代替施設建設事業に係る工事の実施設計及び環境保全対策等についての回答文書に関しての抗議文	2015/8/4	沖縄防衛局長	
12 普天間飛行場代替施設建設事業に係る工事の実施設計及び環境保全対策等に関する「協議」を「集中協議」の期間に実施しないことを求める要請書	2015/8/17	内閣総理大臣、内閣官房長官、防衛大臣、沖縄防衛局長	沖縄・生物多様性市民ネットワーク
13 沖縄県と日本政府との協議のあり方に対する要望書	2015/9/12	沖縄県知事、知事公室長、辺野古新基地建設問題対策課長	
14 米軍普天間飛行場代替施設建設事業の中止を求める要望書	2015/10/13	内閣総理大臣、内閣官房長官、防衛大臣、沖縄防衛局長、環境大臣、沖縄・北方担当大臣	
15 天然記念物オカヤドカリ類の捕獲・移動を求める文書へ同意しないことを求める要望書	2015/10/21	沖縄県知事、知事公室長、辺野古新基地建設問題対策課長、沖縄県教育委員会教育長	ダイビングチーム・レインボー、沖縄・生物多様性市民ネットワーク、
16 四国に飛来するツル類の緊急保護対策について	2015/11/6	徳島県知事、香川県知事、愛媛県知事、高知県知事	日本野鳥の会、WWFジャパン、日本ツル・コウノトリネットワーク、四国ツル・コウノトリ保護ネットワーク
17 山形県酒田市十里塚風力発電事業の中止を求める意見書	2015/11/10	環境大臣、山形県知事、酒田市長	山形県自然保護団体協議会

意見書・要望書	提出日	提出先	連盟団体
18 泡瀬干潟のラムサール条約登録を求める要請書	2015/11/30	環境大臣	ラムサール・ネットワーク日本、泡瀬干潟を守る連絡会
19 沖縄防衛局による岩礁破碎の有無の確認に関する沖縄県の判断についての質問と岩礁破碎許可取り消しの要望	2015/12/10	沖縄県知事	沖縄・生物多様性市民ネットワーク、ヘリ基地反対協議会、ダイビングチーム・レインボー
20 (那覇空港滑走路増設事業建設のための) 奄美大島からの石材の搬入に対する要望書	2016/1/8	沖縄県知事	沖縄・生物多様性市民ネットワーク
21 千葉県行徳野鳥観察舎の存続を求める要望書	2016/1/12	千葉県知事	
22 沖縄県が独自に実施するジュゴン調査に対する要望書	2016/1/18	沖縄県知事	北限のジュゴン調査チーム・ザン、ジュゴンネットワーク沖縄、沖縄・生物多様性市民ネットワーク
23 政府・沖縄県協議会の公開を求める要望書	2016/2/3	沖縄県知事、知事公室長、辺野古新基地建設問題対策課長	沖縄・生物多様性市民ネットワーク
24 (仮称) 羽田連絡道路に関する協議会設置の要望書	2016/2/15	内閣総理大臣、国土交通大臣、神奈川県知事、東京都知事、川崎市市長、大田区長、羽田空港周辺・京浜臨海部連携強化推進委員会座長	日本野鳥の会、WWFジャパン
25 辺野古・長島の利用許可申請書(要望)	2016/3/18	沖縄防衛局長	
26 沖縄県と日本政府との協議のあり方に対する要望書	2016/3/23	内閣総理大臣、内閣官房長官、防衛大臣、沖縄防衛局長、沖縄・北方担当大臣	沖縄・生物多様性市民ネットワーク
27 やんばる国立公園(仮称)の指定及び公園計画の決定に関する意見(パブリックコメント)	2016/3/27	環境省自然環境局国立公園課	

6. 声明・パブリックコメント等の提出 (主に業務担当者名で提出)

各事業で取り組んでいる問題に対し、7件の声明・パブリックコメントを提出した。

	提出日	提出先	連盟団体
1 「中池見湿地付近における北陸新幹線ルートの変更」についての意見	2015/5/8		
2 安全保障関連法案に対する自然保護の立場から反対する緊急声明	2015/7/5		
3 政府による米軍普天間飛行場代替施設建設事業の強行に対する抗議	2015/10/29	内閣総理大臣、内閣官房長官、国土交通大臣、防衛大臣、沖縄防衛局長、環境大臣、沖縄・北方担当大臣	
4 沖縄防衛局のオカヤドカリ類の捕獲と移動に申請に対する文化庁の同意への抗議	2015/12/25	内閣総理大臣、文化庁長官、環境大臣	沖縄・生物多様性市民ネットワーク、ヘリ基地反対協議会、ダイビングチーム・レインボー
5 沿岸生態系を活かした防災・減災のための提言～多様でダイナミックな自然と共存するために～	2016/2/28		
6 辺野古埋め立て工事中断に関する声明	2016/3/4		
7 環境影響評価制度の実効性強化のための提言 ～日本自然保護協会の環境影響評価制度に対するポジションペーパー～	2016/3/9	環境大臣	

7. 委員の派遣

各事業で取り組んでいる問題・テーマにかかわる34件の委員会等に役職員を派遣し、施策の転換や事業の見直しの検討に参画した。

	依頼元	備考
1 アカガシラカラスバト保護増殖検討会	環境省関東地方環境事務所	継続
2 平成27年度アカミミガメ対策検討業務における検討委員会	自然環境研究センター	継続
3 トレイルランニング大会等モニタリング手法検討会	環境省国立公園課	新規
4 自然再生専門家会議	環境大臣、農林水産大臣、国土交通大臣	新規
5 GEOC・EPO運営委員会	環境省	継続
6 尾瀬国立公園快適利用の促進に関する小委員会及び尾瀬国立公園協議会	環境省関東地方環境事務所	継続
7 国連生物多様性の10年日本委員会（UNDB-J）	環境省	継続
8 再生可能エネ・先行アセスモデル地区検討委員会	環境省	継続
9 風力発電衝突防止3Dレーダー検討委員会	環境省	継続
10 エコツーリズム基本計画検討委員会	環境省	継続
11 エコツーリズム認定ガイド・認定地域コーディネーター研修委員	環境省	継続
12 エコツーリズム・モニタリング検討委員会	環境省	継続
13 林政審議会及び林政審議会地球温暖化対応部会	林野庁	継続
14 保護林モニタリング改定有識者会議及び保護林モニタリングマニュアル改定懇談会	林野庁	継続
15 大雪・日高森林生態系保護地域保全管理委員会及び生物多様性委員会	林野庁北海道森林管理局	
16 小笠原諸島森林生態系保全管理委員会アドバイザー	林野庁関東森林管理局	継続
17 林野庁関東森林管理局保護林管理委員会	林野庁関東森林管理局	継続
18 保護林総合モニタリング検討委員会	林野庁関東森林管理局	継続
19 奥会津森林生態系保護地域保全管理委員会	林野庁関東森林管理局	継続
20 富士山・丹沢緑の回廊モニタリング委員会	林野庁関東森林管理局	継続
21 希少野生生物種と森林施業調整委員会	林野庁関東森林管理局	継続
22 木曾悠久の森保全管理委員会及び木曾悠久の森植生管理部会、木曾悠久の森資源利用部会	林野庁中部森林管理局	新規
23 奄美群島森林生態系保護地域保全管理委員会	林野庁九州森林管理局	継続
24 東京都鳥獣害対策委員会	東京都	継続
25 東京都シカ保護管理計画検討会	東京都	継続
26 山梨ユネスコエコパーク登録推進検討委員会	山梨県森林環境部みどり自然課	
27 新宿区みどりの推進審議会委員	新宿区みどり公園課	継続
28 横須賀市自然環境アドバイザー	横須賀市自然環境共生課	継続
29 中池見湿地保全活用計画策定委員会	敦賀市	継続
30 奄美のサンゴ礁の保全：沖縄の知識を活用（専門家派遣）	海の生き物を守る会	
31 「未来につなぐふるさと基金」助成審査委員会	（公財）パブリックリソース財団	新規
32 研究プロジェクト「地球環境知形成による新たなコモンズ創成と持続可能な管理」に関する全体会議及び I S G 会議	総合地球環境学研究所	
33 FSC管理木材ナショナルリスクアセスメント	日本森林管理協議会ジャパン	
34 至仏山保全対策会議及び至仏山調査検討委員会	尾瀬保護財団	継続

8. シンポジウム・セミナー等

[主催]

	開催日	会場	備考	参加者数
1 辺野古の海を守る緊急シンポジウム ～防衛省ヒアリング	2015/4/7	衆議院第一議員会館多目的ホール		70名
2 辺野古の海を守る緊急シンポジウム ～環境省ヒアリング	2015/4/14	衆議院第一議員会館大会議室		60名
3 ノレッジカフェ「沖縄と奄美の美ら海をいつまでも」	2015/7/5	泡瀬干潟博物館カフェ「ウミエラ館」	PNファンド助成事業	60名
4 里モニ体験研修会	2015/9/5	愛宕山少年自然の家		30名
5 辺野古の海の生物多様性を伝えるシンポジウム	2015/9/13	法政大学市ヶ谷キャンパス	PNファンド助成事業	100名
6 大分調査発表会・交流会	2015/10/3	陣屋の村（由布市）		26名
7 ラムサール条約湿地の守り方最前線 ～中池見湿地・北陸新幹線問題からの発信～	2015/10/12	中央区立環境情報センター		40名
8 シンポジウム「ネオニコチノイド系農薬の生態系影響」	2015/11/21	弥生講堂	アクトビヨントラスト助成事業	170名
9 救え！ 沖縄・泡瀬干潟 ～辺野古 埋め立ての一方で進行するもう一つの自然破壊～	2015/11/29	中央区立環境情報センター	ラムサール・ネットワーク日本、泡瀬干潟を守る連絡会と共同主催	50名
10 全国里やま市民活動フォーラム 「自然をしらべ、自然を活かす地域づくり」	2015/12/12	アオーレ長岡		60名
11 シンポジウム「生きものがよみがえってきた江戸前の海 ～東京湾は、オリンピック・パラリンピックのレガシー（遺産）になれるか」	2015/12/13	中央区立環境情報センター	(公社) 日本造園学会生態工学研究委員会と共同主催	94名
12 里やまの市民調査交流会in 三重	2016/1/23	三重県総合博物館		58名
13 シンポジウム 自然を活かした防災減災を考える ～沿岸の自然のしくみを理解し、自然のちからで明日をひらく～	2016/2/28	東京海洋大学白鷹館	経団連助成事業	50名
14 調査技術研修会	2016/2/28	新宿御苑		20名
15 ～沖縄の美ら浜をいつまでも～ セミナー「ウミガメ、ジュゴン、砂浜、のはなし」	2016/3/5	松浜荘（名護市）	PNファンド助成事業/北限のジュゴン調査チーム・ザン、沖縄リーフチェック研究会と共同主催	17名
16 サンゴ礁ウィークイベントin 泡瀬干潟 「ウミガメと砂浜について考えてみよう ～美ら浜をいつまでも～」	2016/3/6	泡瀬干潟博物館カフェ「ウミエラ館」	沖縄リーフチェック研究会、泡瀬干潟博物館カフェウミエラ館、北限のジュゴンチーム・ザンと共同主催	40名

[共催]

	開催日	主催	参加者数
1 駿河台生きものさがし自然塾 第1回「バッドウォッチング」	2015/6/3	三井住友海上火災保険株式会社	23名
2 わお！わお！自然観察会 神秘の瞬間を体験 ～セミの羽化観察会～	2015/8/1	ソニー株式会社	44名
3 駿河台生きものさがし自然塾 第2回「土の中の生きもの、マイクロワールド」	2015/8/5	三井住友海上火災保険株式会社	21名
4 人と生きもの つながり創生全国フォーラム	2015/9/19	長野県環境部自然保護課	
5 駿河台生きものさがし自然塾 第3回「秋の色いろいろ観察 落ち葉染めもチャレンジ」	2015/11/3	三井住友海上火災保険株式会社	11名
6 わお！わお！自然観察会 御岳山の夕やみに、ムササビと出会う～	2015/11/7	ソニー株式会社	27名
7 第1回 わお！な生きものフォトコンテスト	2015/12/18- 2016/1/24	ソニー株式会社	204名/337点
8 駿河台生きものさがし自然塾 第4回「土の中の生きもの、マイクロワールド」	2016/3/6	三井住友海上火災保険株式会社	20名

9. 自然観察指導員講習会・研修会

[講習会]

回	開催地	開催日	会場	共催団体	参加者数
501	東京	2015/5/30-31	八王子セミナーハウス	NACS-J自然観察指導員東京連絡会（NACOT）、五洋建設株式会社、株式会社イーリバースドットコム	61名
502	福井	2015/6/6-7	福井県立鯖江青年の家	福井県自然保護センター、福井県自然観察指導員の会	52名
503	北海道	2015/6/13-14	キトウシ高原ホテル	北海道自然観察協議会	47名
504	愛知	2015/8/29-30	犬山国際ユースホステル	愛知県	51名
505	群馬	2015/9/26-27	中之条町六合柔剣道場	中之条町	34名
506	東京	2015/10/10-11	八王子セミナーハウス		59名
507	福島	2015/10/24-25	国立磐梯青少年交流の家	福島県自然保護協会、NPOわかば自然楽校 協賛：株式会社日清製粉グループ本社	52名
508	熊本	2015/11/14-15	国立阿蘇青少年交流の家	自然観察指導員熊本県連絡会、ネイチャー佐賀	43名
509	千葉	2015/11/21-22	千葉県立手賀の丘少年自然の家	千葉県、千葉県自然観察指導員協議会	58名
510	大阪	2015/12/5-6	吹田市自然体験交流センター	NACS-J自然観察指導員大阪連絡会	63名
511	岡山	2016/3/19-20	岡山県渋川青年の家		38名
512	東京	2016/3/22-23	八王子セミナーハウス		65名

[研修会]

回	開催地	開催日	テーマ	会場	共催団体	参加者数
160	岩手	2015/5/23	地域の自然を理解して観察会のコツを学ぶ	大船渡市立博物館/三陸復興国立公園「碁石海岸」	自然観察指導員ネットワーク岩手 協賛：株式会社日清製粉グループ本社	28名
161	茨城	2015/11/7、11/8	ネイチャア・フィーリング研修会	茨城県自然博物館	茨城県自然博物館	19名

[セミナー「観察会の工具箱」]

開催地	開催日	テーマ	会場	参加者数
東京	2016/1/16	泥だんごで学ぶ地質学	NACS-J事務所	27名
東京	2016/1/17	石ころで学ぶ地質学	NACS-J事務室	32名

10. 日本自然保護大賞

開催日	会場	参加者数
第2回日本自然保護大賞受賞記念シンポジウム「日本の自然保護最前線2016」 2016/2/7	日比谷コンベンションホール	協賛：経団連自然保護協議会 後援：環境省、国際自然保護連合日本委員会（IUCN-J）、国連生物多様性の10年日本委員会（UNDB-J） 自然保護憲章普及協議会 エントリー112件 /授賞式150名

11. NACS-J市民カレッジ

シリーズ	テーマ	会場	開催日	タイトル	講師	参加者数
17	自然に学ぶ酒づくり	三菱商事MC FOREST	2015/4/22	微生物の多様性と調和が醸す「自然酒」づくり	寺田 優 株式会社寺田本家 24代目当主	40名
18	自然、人、歴史 小笠原の魅力をひも解こう	三菱商事MC FOREST	2015/5/27	小笠原の成り立ちを知ろう！	辻村 千尋 日本自然保護協会 自然保護部	44名
			2015/6/2	今、小笠原で何が起きているのか？	辻村 千尋 "	37名
19	みんなで学ぼう！くらしと生物多様性！ (共催：兵庫県立人と自然の博物館)	兵庫県立人と自然の博物館	2015/6/12	生物多様性をめぐる世界の最新動向と生物多様性施策への活かし方 くらしと生物多様性～コウノトリ米の事例に学ぶ経済を通じた生物多様性との関わり方～	道家哲平 日本自然保護協会 自然保護部 大沼あゆみ 慶應義塾大学経済学部 教授	51名
			2015/6/13	生物多様性ってなんだろう？ いま、改めて知る、生物多様性という言葉の奥深さ くらしと生物多様性～生物多様性を守るために私たちにできること～	道家哲平 日本自然保護協会 自然保護部 大沼あゆみ 慶應義塾大学経済学部 教授	41名
20	いま、改めて知る、生物多様性という言葉の奥深さ in 横浜	横浜市開港記念会館	2015/6/24	いま、改めて知る「生物多様性」という言葉の奥深さ	道家哲平 日本自然保護協会 自然保護部	26名
21	可愛い生きもの～アブラムシ～	三菱商事MC FOREST	2015/6/24	可愛い生きもの～アブラムシ～	松本嘉幸 『アブラムシ入門図鑑』著者	32名
22	思わず誰かに伝えたい！ ペンギンの世界	三菱商事MC FOREST	2015/7/15	えっ、ペンギンって鳥だったの？	上田一生 ペンギン会議 研究員	37名
			2015/7/22	ペンギンから学ぶ地球の自然環境	上田一生 "	35名
23	初心者のための ネイチャーフォト講座	三菱商事MC FOREST	2015/9/9	座学 自然を魅力的に撮るためには。	高野 丈 写真家・編集者	39名
			2015/9/12	実習 ネイチャーフォトを撮ってみよう！	高野 丈 "	25名
24	生物多様性 世界の最新動向を学ぼう @長野 (共催：人と生きものつながり創生全国フォーラム)	木曾文化公園	2015/9/19	生物多様性 世界の最新動向を学ぼう	道家哲平 日本自然保護協会 自然保護部	86名
25	広重とめぐる江戸の自然	三菱商事MC FOREST	2015/10/14	座学 『名所江戸百景』から江戸の自然を読み解こう	亀山 章 日本自然保護協会 理事長	39名
			2015/10/24	エクスカージョン ぶらり『名所江戸百景』散歩	亀山 章 "	18名
26	妖怪と自然	三菱商事MC FOREST	2015/11/19	妖怪、人、自然	岡野隆宏 環境省 自然環境計画課	42名
			2015/11/26	奄美の自然とともに生きる妖怪たち	岡野隆宏 "	34名
27	南三陸味わいサロン ～味覚で伝える自然のめぐみ～	「厨BO! SHIODOME」	2015/11/21	南三陸ほろよいトーク&南三陸味わいタイム	鈴木卓也 南三陸ネイチャーセンター友の会会長 朱宮丈晴 日本自然保護協会 自然保護部室長 川廷昌弘 株式会社博報堂広報室CSRグループ推進担当部長 平井和也 南三陸ネイチャーセンター友の会会員	36名
28	いま、改めて知る、生物多様性という言葉の奥深さ in 愛媛	愛媛県美術館	2015/12/4	いま、改めて知る、生物多様性という言葉の奥深さ	道家哲平 日本自然保護協会 自然保護部	30名
29	生物多様性の活かし方 in 仙台 (共催：東北大学生態適応センター)	東北大学片平キャンパス	2015/12/9	基礎編/いま、改めて知る「生物多様性」という言葉の奥深さ 応用編/生物多様性の保全と持続的利用のためにできること	道家哲平 " 中静 透 東北大学大学院生命科学研究所 教授	35名
			2015/12/17	ちょうちよと身近な仲間たち	江田慧子 信州大学学術研究院農学系 助教	31名
30	ちょうちよが教えてくれること。	三菱商事MC FOREST	2016/1/14	消えゆくチョウたちからのメッセージ	江田慧子 "	32名
			2015/12/16	コンサベーション・サイコロジー（保全心理学）の基礎を学ぼう	リ・ルイ IUCN教育コミニケーション委員会運営委員	15名
31	コンサベーション・サイコロジー（保全心理学）の基礎を学ぼう	NACS-J事務所	2015/12/16	コンサベーション・サイコロジー（保全心理学）の基礎を学ぼう	リ・ルイ IUCN教育コミニケーション委員会運営委員	15名
32	土がささえる食と自然	三菱商事MC FOREST	2016/1/27	土がささえる食と自然	林 健太郎 国立研究開発法人農業環境技術研究所 物質循環研究領域 上席研究員	50名
33	里山でひたむきに生きるタカ サシバの話	三菱商事MC FOREST	2016/2/17	里山でひたむきに生きるタカ サシバの話	東 淳樹 岩手大学農学部 講師	43名
			2016/3/8	入門編/風景と地形・地質の知られざる関係	小泉武栄 東京学芸大学名誉教授	46名
34	風景の「なぜ？」を読み解こう。	三菱商事MC FOREST	2016/3/15	実践編/風景を読み解いてみよう！	小泉武栄 "	41名

12. 催事等への後援・協力・職員派遣等

[後援]

	開催日	主催
1 なごや自然教室	2015/4/26、6/28、8/23、10/25	名古屋自然観察会
2 第89回国展	4/29-6/14	国画会
3 ふるさと親子自然観察会	2015/5/6	名古屋自然観察会
4 「大震災から学ぼう 山・里・海のつながりを未来まで」	2015/5/10	生物多様性研究会、茅ヶ崎自然連合
5 第11回市民と造園家の交流会「妖怪の教訓」	2015/5/15	全国1級造園施工管理技師の会
6 国際生物多様性の日記念「みどりの自然観察会」in日比谷公園	2015/5/17	自然観察指導員東京連絡会
7 湿地のグリーンウェイブ2015	2015年5月22日を中心に4~6月	ラムサール・ネットワーク日本
8 2016年度KiNOAインタープリテーション	2015/6/3-4、8/5-6、9/30-10/1	KiNOA
9 第18回日本水大賞	募集7-10月、発表3月	日本水大賞委員会
10 バードデータチャレンジin福島	2015/7/4	国立環境研究所
11 「千葉全域をコウノトリが舞う場所にしよう！」の集い 今なら間に合う地域の自然再生のために	2015/7/11	三番瀬のラムサール条約登録を実現する会
12 シンポジウム「都市と生物多様性」～玉川上水ラムサール条約登録の可能性を探る～	2015/8/30	ちいさな虫や草やいきものたちを支える会
13 第32回日本環境会議滋賀大会	2015/10/3	日本環境会議
14 展示「かながわの自然50年と未来へつなげる自然」とコンサート	2015/10/12	神奈川県自然保護協会
15 昆虫分類研修会	2015/10/12	愛知県自然観察指導員連絡協議会
16 「はじめよう！かながわの自然を未来へ」講演会と団体交流会	2015/10/17	神奈川県自然保護協会
17 第16回ライチョウ会議静岡大会	2015/10/24-25	第16回ライチョウ会議静岡大会実行委員会
18 茅ヶ崎なぎさシンポジウム	2015/10/25	ほのほのビーチ茅ヶ崎
19 多摩川河口の自然を考えるシンポジウム2015	2015/10/31	日本野鳥の会神奈川県支部
20 第28回巨木を語ろう全国フォーラム 香川・小豆島大会	2015/10/31、11/1	第28回巨木を語ろう全国フォーラム実行委員会
21 映画「ダムネーション」市民上映会	2015/11/2-11/3	流域の自然を考えるネットワーク
22 第1回Tokyo Metropolitan Mountain MTG	2015/11/3	株式会社山と溪谷社
23 シンポジウム「かながわの生物多様性ホットスポット」	2015/11/14	神奈川県自然保護協会
24 枚方市「自然を考える講習会」	2015/12/19	枚方市
25 市民調査を考える ～保全政策に繋がる調査へ～	2016/1/23	海の生き物を守る会
26 第15回草津市こども環境会議	2016/1/30	第15回草津市こども環境会議実行委員会
27 「ムササビに会える森作り」	2016/1/30-31	トヨタ自動車株式会社
28 第15回さがみ自然フォーラム	2016/2/11	神奈川県自然保護協会
29 第15回自然環境シンポジウム このままでいいのか!!外来種問題partⅢ	2016/2/14	神奈川県立生命の星・地球博物館、酒匂川水系の環境を考える会
30 第2回市民フォーラム 分布境界のヤマメとアマゴ	2016/2/28	神奈川ウォーター・ネットワーク
31 2016九州環境教育ミーティングin久住高原	2016/3/4-6	九州環境教育ミーティング
32 なごや環境大学共有ゼミナール 山崎川いま・むかしセミナー	2016/3/6	山崎川グリーンマップ

[協力]

		開催日	主催
1	院内集会 辺野古の海をこわすな 県知事作業中止命令と岩礁破碎許可をめぐる緊急集会と政府交渉	2015/5/13	FOE Japan、美ら海にもやんばるにも基地はいらぬ市民の会
2	大崎の森 わお！わお！早朝観察会 「薫りから感じる観察会」	2015/5/22	ソニー株式会社、株式会社明電舎
3	知ることは守ること 絶滅危惧種展	2015/05/31～2015/06/22	コニカミノルタ株式会社
4	夏休み！雑木林探検ときれいな水の生きもの探し	2015/7/25	共同印刷株式会社グループ
5	第5回国際野生動物管理学会	2015/7/26-30	第5回国際野生動物管理学会
6	花王&カインズ 夏休み親子自然教室第1回（三木山森林公園）	2015/8/8	花王株式会社、株式会社カインズ
7	サニエルおやこネイチャーツアー in 広島県芸北エリア	2015/08/08～09	株式会社サニークリーン
8	花王&カインズ 夏休み親子自然教室第2回（みなかみ町）	2015/8/22	花王株式会社、株式会社カインズ
9	花王&カインズ 夏休み親子自然教室第3回（藤前干潟）	2015/8/22	花王株式会社、株式会社カインズ
10	わお！わお！自然観察会 ～清流 落合川に棲む生きものたちを見つけよう！～	2015/9/2	ソニー株式会社関連会社8社 （フロンテッジ、ソニー・ミュージックコミュニケーションズ、ソニーPCL、ソニー生命保険、ソニービジネスソリューション、ソニー損保、ソニーサプライチェーンソリューション）
11	草原で学ぼう！親と子の環境教室 秋の原っぱでバッタさがし！ススキの穂で人形づくり！	2015/10/3	公益財団法人ノビアグリーン財団
12	大崎の森 わお！わお！早朝観察会 「植物の色、昆虫の色」	2015/10/9	ソニー株式会社、株式会社明電舎
13	キャンマークetingジャパン「未来につなぐふるさとプロジェクト」	募集2015/11/17-2016/1/8、支援2年間	公益財団法人 パブリックリソース財団
14	自然観察講座「飛ぶ種子の不思議」	2015/11/18	株式会社明電舎

[原稿執筆]

	内容	発行・依頼先
1	『安倍政権は、どうして沖縄をいじめるのか！ 沖縄第三者委員会報告書を読み解く』	第4章 「環境保護は適正でしょうか」 株式会社七つ森書館
2	『生物の科学 遺伝』2016年1月号	特集「生態系を観る・測る・守る」／里山生態系の現状と保全―市民の目をつなげ、「守る」に変える 株式会社エヌ・ティー・エス
3	大日本水産会、日本旅行業協会、自然公園財団 各機関紙	「生物多様性に関する5年間の取り組み成果」 環境省生物多様性推進室
4	大震災に学ぶ社会科学 第5巻 『被害・費用の包括的把握』	第7章 「東日本大震災復興計画としての防潮堤と被災地復興をめぐる諸問題」（大沼あゆみ氏との共著） 東洋経済新報社

[職員派遣等]

		実施日	主催
1	シンポジウム「環境政策を市民の手に～オーストラリアの実現に向けて」パネリスト	2015/4/6	日本弁護士連合会
2	千葉市大草谷津田スキルアップ講座 講評	2015/4/22	千葉市
3	「国立・国定公園内の地熱開発に係る優良事例形成の円滑化に関する検討会」ゲストスピーチ	2015/4/23	ブレイク研究所
4	フォーラム「奄美の海山を守り、沖縄に連帯する」	2015/5/30	海の生き物を守る会
5	JICAコスタリカ国別研修講師	2015/6/19	自然環境研究センター

[職員派遣等 (前頁より続く)]

	実施日	依頼先
6 講義「環境と教育」	2015/7/3	江戸川大学
7 日本山岳会自然保護全国集会 基調講演	2015/7/11	日本山岳会自然保護委員会
8 ギャラリートーク「辺野古の海が教えてくれること」	2015/8/1	野川未央
9 辺野古総合大学第2回「人類の宝・大浦湾」	2015/8/29	辺野古総合大学
10 ソシオマネジメントスクール「社会の課題解決・理想実現に挑む事業と組織の運営の基礎」	2015/9/6	IIHOE
11 自然保護レンジャー等全体研修会	2015/9/19	長野県環境部自然保護課
12 平成27年度昭島市環境学習講座	2015/9/30	昭島市
13 沖縄島のサンゴ礁定点観測講師	2015/10/1～2016/2	ちゅら海を守り、活かす海人の会
14 麻布大学「キャリア形成論」コーディネーター	2015/10/26	麻布大学獣医学部動物応用学科
15 都立武蔵高等学校付属中学校社会人アドバイザー交流会	2015/10/27	株式会社トップアスリート13歳のハローワーク公式サイト編集部
16 五色が原・ガイド担当指導員への研修講師	2015/10/29-30	高山市環境政策課
17 「多摩川河口の自然を考えるシンポジウム2015」パネラー	2015/10/31	日本野鳥の会神奈川支部
18 千葉市自然保護ボランティア育成講座	2015/11/11	千葉市環境保全課自然保護対策室
19 シンポジウム「民主主義における自己決定と地方自治」パネリスト	2015/11/14	日本弁護士連合会、沖縄弁護士会、他
20 野生生物と社会学会第21回大会におけるふれあい調査の共同研究成果の発表	2015/11/21-23	静岡大学学術院農学領域
21 早池峰フォーラム講演「ユネスコエコパークの意義と課題」	2015/12/12	早池峰フォーラム実行委員会
22 横浜国立大学「自然環境をアツカウ実務とキャリア・プランニング」	2015/12/16	横浜国立大学
23 講演会 世界自然遺産候補 奄美の海の危機 ～砂浜の消滅・サンゴ礁の崩壊～	2015/12/19	海の生き物を守る会、自然と文化を守る奄美会議
24 2016島人ぬ宝 サンゴのちゅら海大会	2016/1/14	ちゅら海を守り、活かす海人の会
25 集会：辺野古埋め立て問題を問う 土砂採取の現場から～阿部悦子さんを迎えて	2016/1/22	FoE Japan
26 市民調査を考える ～保全政策に繋がる調査へ～	2016/1/23	海の生き物を守る会
27 オオタカの種の保存法指定解除意見交換会	2016/1/23、2/13、3/5	環境省野生生物課
28 アセス法施行令の軽微変更制度について	2016/2/4	環境アセスメント学会
29 エコツーリズムガイド等養成研修会	2016/2/4-5、8-9	環境省国立公園利用推進室
30 都立立川国際中等教育学校 社会人アドバイザー交流会	2016/2/13	株式会社トップアスリート13歳のハローワーク公式サイト編集部
31 岡山県真庭市・蒜山地域エコツーリズムガイド研修会	2016/2/29-3/2	真庭市蒜山振興局地域振興課
32 僕らの合宿in足柄	2016/3/2～3/3	エコ・リーグ関東事業部
33 野比かがみ田谷戸再生講座	2016/3/12	横須賀市自然環境共生課
34 碓石海岸インフォメーションセンターガイド研修会	2016/3/14	一般社団法人大船渡市観光物産協会
35 海の生き物と砂浜のサイエンスカフェ	2016/3/19	表浜まるごと博物館
36 愛知県自然観察指導員連絡協議会の総会記念講演会	2016/3/21	愛知県自然観察指導員連絡協議会
37 環境保全から問う～辺野古の埋め立て～	2016/3/22	あいち沖縄会議
38 生物多様性のホットスポットに押し寄せる開発計画とそれを再考させる論理	2016/3/25	日本生態学会自然保護専門委員会
39 大谷海岸自然観察会	2016/3/26	環境省東北地方環境事務所
40 自然観察会「大谷海岸の砂丘」	2016/3/27	株式会社地域環境計画 東北支社

BUDGET

2016予算計画

正味財産増減予算書

(単位：円)

一般正味財産増減の部

経常収益

基本財産運用益	2,400,000
特定資産運用益	300,000
受取会費	68,818,000
受取寄付金	58,620,000
受取特別寄付金 (指定正味財産からの振替額)	10,900,000
事業収益	135,268,000
受取助成金	8,952,000
雑収益	100,000
経常収益計	285,358,000

経常費用

事業費	289,995,000
管理費	14,263,000
経常費用計	304,258,000
当期経常増減額	-18,900,000
当期経常外増減額	0
当期一般正味財産増減額	-18,900,000
一般正味財産期末残高	373,275,443

指定正味財産増減の部

受取特別寄付金	0
一般正味財産への振替額	-10,900,000
当期指定正味財産増減額	-10,900,000
指定正味財産期末残高	602,100,000

正味財産期末残高 975,375,443

